

令和4年度第2回アイランドシティはばたき公園管理・運営等アドバイザー会議
－ 議 事 要 旨 －

日 時： 令和5年3月20日（月） 13時30分 ～ 16時30分

会 場： 博多港センタービル8F 局議室（対面）

参加者：[アドバイザー] 6名

- ・桑江 朝比呂 （港湾空港技術研究所 沿岸環境研究領域長） 【座長】
- ・岡田 知也 （国土交通省 国土技術政策総合研究所 海洋環境・危機管理研究室長）
- ・服部 卓郎 （NPO法人 ふくおか湿地保全研究会 理事長）
- ・中島 淳 （福岡県 保健環境研究所 専門研究員）
- ・林 博徳 （九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門 准教授） （欠席）
- ・内田 泰三 （九州産業大学 建築都市工学部 教授）

[調査会社] 3名

- ・株式会社日水コン 永友、日高、田代

[事務局] 4名

- ・福岡市 港湾空港局 アイランドシティ事業部
釘宮 計画調整課長、古賀 基盤第2係長、森、吉野

議事次第

- (1) 令和4年度 第1回アドバイザー会議の意見と対応
- (2) 湿地の水環境 現況把握
- (3) 順応的管理
 - ①令和4年度 モニタリングの結果報告と考察及び評価
 - ②令和4年度 湿地の維持管理作業の報告
 - ③令和4年度 市民見学会および体験会の実施状況
- (4) 順応的管理計画〈暫定プラン〉から〈本プラン〉への改正

主な意見

- (1) 令和4年度 第1回アドバイザー会議の意見と対応
特になし

- (2) 湿地の水環境 現況把握
 - ・水位について降水量がどのくらいだと干上がりやすいといった定量的な目安があるとよい。
 - ・「(エ) 浅場確保のための維持管理方法の検討 2) 基本的な考え方」に、常に水がある場所も必要であることを補足する。

- (3) 順応的管理
 - ①令和4年度 モニタリングの結果報告と考察及び評価
 - 【鳥類】
 - ・指標種の経年変化がわかるグラフがあるとよい。
 - ・陸ガモ類に該当する種を分類する必要がある。
 - 【その他】
 - ・参考としてモニタリング対象ではない分類群についても記載しておくとうい。
 - ③令和4年度 市民見学会および体験会の実施状況
 - ・今後の企画・運営の参考にもなるので、募集方法についても記載していたほうがよい。

- (4) 順応的管理計画〈暫定プラン〉から〈本プラン〉への改正
 - ・はばたき公園の湿地ではシギ・チドリ類だけでなくその他の多様な生物も利用できる生息場を創出するということがわかるように修正したほうがよい。
 - ・底泥の除去および池干しの時期については生物相に影響がないのであれば6～7月も追加し、自然に干上がりやすい時期にも実施できるようにするとよい。
 - ・抽水植物の除去について、ヒメガマ、コウキヤガラを積極的に除去する理由を修正すること。
 - ・陸域の植生管理について、食餌木を残すこととしているが、湿地外の植栽でまかなえるので、湿地内にはなくてよい。
 - ・〈参考6〉の外来種に関する記載について、外来種に関する考え方と侵略的外来種に関する考え方が混同しているので修正すること。